



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月4日

上場会社名 ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4828 URL <https://www.b-en-g.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 羽田 雅一
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 経営統括本部長 (氏名) 別納 成明 (TEL) 03-3510-1600
 四半期報告書提出予定日 2023年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,703	7.3	1,000	18.5	1,011	18.6	684	18.9
2023年3月期第1四半期	4,384	9.0	844	440.4	852	424.4	575	426.4

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 767百万円(34.2%) 2023年3月期第1四半期 571百万円(678.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 57.08	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	47.99	—

(注) 当社は、2022年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をいたしました。
 前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 13,637	百万円 9,538	% 69.9
2023年3月期	13,408	9,287	69.3

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 9,538百万円 2023年3月期 9,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 21.00	円 銭 —	円 銭 43.00	円 銭 64.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	32.00	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,550	7.8	1,850	14.6	1,850	14.2	1,260	15.5	105.00
通期	18,800	1.6	3,450	6.3	3,450	6.1	2,330	0.1	194.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期1Q	12,000,000株	2023年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	198株	2023年3月期	198株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期1Q	11,999,802株	2023年3月期1Q	11,999,866株

(注) 当社は、2022年6月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割をいたしました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数 (自己株式を含む)、期末自己株式数、期中平均株式数 (四半期累計) を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、資源高の影響などを受けつつも、企業収益は全体として高水準で推移しており、景気は緩やかに回復しています。

情報サービス産業におきましては、顧客のデジタル変革(DX)に対する投資意欲は底堅く、製造業の情報化投資は堅調に推移すると見込まれておりますが、景気の下振れリスクの影響による顧客の情報化投資意欲の後退懸念は払拭し切れない状況にあります。

当社グループは、2021年度から6カ年の経営計画「経営Vision 2026」のもと、主要顧客である製造業のビジネス環境の変化に、当社グループの強みを活かした製品・サービスで支援すべく、製造業のDX推進やグローバル展開等の経営課題解決に取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

受注高および売上高につきましては、堅調な情報化投資のもとで、受注高4,894百万円(前年同四半期比0.7%増)、売上高4,703百万円(前年同四半期比7.3%増)となり、売上高は過去最高を更新いたしました。また、mcframeライセンス売上高は1,082百万円(前年同四半期比10.2%増)となり、過去最高を連続更新いたしました。利益面につきましては、プロジェクトの採算性向上やライセンス販売の伸長等により、営業利益1,000百万円(前年同四半期比18.5%増)、経常利益1,011百万円(前年同四半期比18.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益684百万円(前年同四半期比18.9%増)となり、各々過去最高益を連続更新いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

なお、当社グループは2023年4月1日付で組織改正を行っており、プロダクト事業からソリューション事業へ一部案件を移管しております。前第1四半期連結累計期間との比較・分析にあたっては、当該組織改正を遡って適用した後の数値を用いております。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を主に行う事業です。顧客の課題解決に貢献する複合型ソリューションの提供を推進し、顧客ニーズを踏まえた積極的な提案活動に努めました。堅調な情報化投資を背景に、当セグメントの受注高は3,124百万円(前年同四半期比0.7%増)、売上高は3,052百万円(前年同四半期比6.3%増)となりました。セグメント利益はプロジェクトの採算性向上により739百万円(前年同四半期比24.3%増)となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「mcframe」シリーズ製品をビジネスパートナーを通じて販売するとともに、同製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を行う事業です。引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図りライセンス販売に注力するとともに、継続的なブランド力の強化に取り組んだことにより、ライセンス販売は堅調に推移いたしました。当セグメントの受注高は1,654百万円(前年同四半期比0.6%減)、売上高は1,544百万円(前年同四半期比11.2%増)、セグメント利益は562百万円(前年同四半期比7.6%増)となりました。

③システムサポート事業

顧客に導入したシステムの運用・保守を主に、これらを通じた提案・追加開発等を行う事業であり、子会社のビジネスシステムサービス株式会社が展開しています。引き続き、顧客システムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は115百万円(前年同四半期比22.9%増)、売上高は105百万円(前年同四半期比12.9%減)、セグメント利益は149百万円(前年同四半期比37.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産につきましては、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末と比較して32百万円減少し、10,789百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は79.1%であります。

固定資産につきましては、投資有価証券の取得による増加、投資有価証券の時価評価による増加等による投資その他の資産の増加、無形固定資産の取得が無形固定資産の減価償却額を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して260百万円増加し、2,847百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して228百万円増加し、13,637百万円となりました。

(負債の部)

負債の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前受金の増加、賞与引当金の減少、短期借入金の減少等により、前連結会計年度末と比較して23百万円減少し、4,098百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して251百万円増加し、9,538百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.6ポイント増加し69.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2023年5月12日公表の第2四半期累計期間の業績予想を上方修正いたしました。

通期業績予想につきましては、2023年5月12日公表の前回業績予想から変更ありません。

詳細につきましては、本日別途開示の「2024年3月期 第2四半期累計期間 業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,966,947	6,889,820
受取手形、売掛金及び契約資産	3,261,012	3,222,401
仕掛品	2,487	17,097
その他	591,179	660,207
流動資産合計	10,821,627	10,789,527
固定資産		
有形固定資産	130,885	121,966
無形固定資産		
ソフトウェア	1,341,840	1,392,236
その他	5,524	5,489
無形固定資産合計	1,347,364	1,397,725
投資その他の資産		
その他	1,114,287	1,333,540
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	1,108,787	1,328,040
固定資産合計	2,587,038	2,847,731
資産合計	13,408,665	13,637,259
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	498,809	429,805
短期借入金	100,000	—
未払法人税等	406,246	351,286
前受金	1,128,019	1,694,130
賞与引当金	693,722	246,931
役員賞与引当金	80,000	—
品質保証引当金	22,507	22,910
受注損失引当金	23,334	6,163
その他	1,168,783	1,347,110
流動負債合計	4,121,422	4,098,338
負債合計	4,121,422	4,098,338
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	565,273	565,273
利益剰余金	8,033,699	8,202,625
自己株式	△304	△304
株主資本合計	9,296,267	9,465,194
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,979	95,408
為替換算調整勘定	△21,005	△21,681
その他の包括利益累計額合計	△9,025	73,726
純資産合計	9,287,242	9,538,920
負債純資産合計	13,408,665	13,637,259

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	4,384,309	4,703,821
売上原価	2,625,339	2,713,870
売上総利益	1,758,969	1,989,950
販売費及び一般管理費	914,424	988,988
営業利益	844,545	1,000,962
営業外収益		
受取配当金	9,159	12,242
その他	999	—
営業外収益合計	10,159	12,242
営業外費用		
支払利息	634	108
為替差損	23	273
支払手数料	997	995
その他	247	203
営業外費用合計	1,902	1,581
経常利益	852,802	1,011,623
税金等調整前四半期純利益	852,802	1,011,623
法人税等	276,882	326,705
四半期純利益	575,920	684,917
親会社株主に帰属する四半期純利益	575,920	684,917

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	575,920	684,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	898	83,428
為替換算調整勘定	△4,956	△676
その他の包括利益合計	△4,057	82,752
四半期包括利益	571,862	767,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	571,862	767,669
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。